

ヴァイオリン・リサイタル
2023

石田泰尚

驚愕のカリスマティック・ヴァイオリニスト

石田泰尚
/ヴァイオリン



2023年

8月20日 日

14:00開演 (13:30開場)

横浜市港南区民文化センター
ひまわりの郷 ホール

京急線・横浜市営地下鉄「上大岡」
駅直結の駅ビル「ウイング上大岡」4F



中島 剛
/ピアノ



ゲスト
坂東 裕香
/ホルン

●チケット料金 ※未就学児の入場はご遠慮下さい。

全席指定(税込) 前売/¥5,000 当日/¥5,500

●チケット発売日

5月20(土) ※5月20日(土)販売初日のみ1名様4枚まで

10:00～「ひまわりの郷」受付窓口にて販売開始

10:00～CNプレイガイド「オンラインチケット」にて販売開始

14:00～電話受付開始

●チケット申し込み ※公演中止の場合を除き、チケットの払い戻しは致しません。

ひまわりの郷 ☎045-848-0800(9:00-21:00)

office@himawari-sato.com

https://www.himawari-sato.com

オール・ブラームス・プログラム

ヴァイオリン・ソナタ 第1番 ト長調「雨の歌」

F.A.Eソナタ 第3楽章「スケルツォ」

ハンガリー舞曲 第6番

ホルン三重奏曲 変ホ長調 op.40

主催/ (株)プレストインターナショナル

043-386-4134(チケットの取扱はございません)

共催/ 港南区民文化センター「ひまわりの郷」



石田 泰尚

ヴァイオリン

神奈川県出身。国立音楽大学を首席で卒業、同時に矢田部賞受賞。新星日本交響楽団コンサートマスターを経て、2001年より神奈川フィルハーモニー管弦楽団ソロ・コンサートマスターに就任。以来「神奈川フィルの顔」となり現在は首席ソロ・コンサートマスターとしてその重責を担っている。これまでに神奈川文化賞未来賞、横浜文化賞文化・芸術奨励賞を受賞。幅広いレパートリーを誇り神奈川フィル他各地のオーケストラと協奏曲の演奏やリサイタルを行いソリストとしての顔も持つ。自身がプロデュースした男性奏者のみの弦楽アンサンブル「石田組」、新しいスタイルのピアソラを追及した「トリオリベルタ」、ピアニスト及川浩治の呼びかけて結成されたピアノトリオ「Bee」など、様々なユニットでも独特の輝きを見せる。結成時から参加するYAMATO String Quartetでは20年以上に渡り唯一無二のヴァイオリニストとしてグループの方向性を決定づけてきた。2019年2本のヴァイオリンとピアノによる新ユニット「Dos del Fiddles」に参加。2018年「音楽の友」4月号「クラシック音楽ベストテン」においてソリスト・室内楽など4部門にランクインするなど各方面から高く評価されている。ライブ録音にこだわったアルバムはいずれも高く評価され、石田組デビューアルバム「THE石田組」、ソロライブアルバム第3弾となる「Mozart Live」はレコード芸術誌上で特選盤の評価を得た。2018年には石田組がNHK-FM「ベストオブクラシック」およびBSプレミアム「クラシック倶楽部」で放送されその熱いステージの様子は大きな反響を呼び、2019年にはEテレ「らららクラシック」で特集が組まれた。2020年4月より京都市交響楽団特別客演コンサートマスターを兼任。使用楽器は 1690年製G.Tononi、1726年製 M.Goffriller。



中島 剛

ピアノ

東邦音楽大学を首席で卒業。第64回読売新人演奏会出演。1996年からハンガリー国立リスト音楽院に学ぶ。ウィーンでのピアノ・リサイタルなどを経て、2002年ウィーンを訪問された上皇、上皇后両陛下の歓迎レセプションでウィーンの若き音楽家の一人として紹介された。CHANEL NEXUS HALLにてCHANEL Pygmalion Days(2005年)、坂本龍一プロデュース「ロハス・クラシック・コンサート2006」などへの参加をはじめ、多くのリサイタルを開催し常に好評を博している。また、ジョン・健・ヌッツォ、ウィーン・フィル コンサートマスターライナー・キュッヘル、ソプラノ唐澤まゆ子、マリンバ池上英樹、ソプラノ柴田智子、歌手 麻衣、ウィーン・フィル トーマス・ウインクラット、神奈川フィル・ソロコンサートマスター石田泰尚の各氏などとの共演するほか、2008年には自身のFirst Album「SUMMERSKETCH」をリリースしている。日本各地での演奏活動のほか、『ショコラ マリア・カラス』では、ソプラノ柴田智子氏、キーボーディスト浅倉大介氏と共演、演奏と役者を演じ、アトリエ・ダンカンプロデュース、ミュージカル「カルテット」(2012年4月)に出演。2013年よりバリトン小松英典氏と共演の機会を得、シューベルト『美しき水車小屋の乙女』全曲演奏をするなど今後の演奏活動が益々期待される。2012、13年 森山良子RyokoClassicsツアーにて共演。またJ-WAVE『ロハストーク』(2010年1月)に出演するなど、多岐に亘る活動を展開、今後ますます期待される注目のアーティストである。現在、東邦音楽大学講師。



坂東 裕香

ホルン

神戸市出身。大阪音楽大学卒業。2015年に渡独、シュトゥットガルト放送交響楽団首席奏者であるWolfgang Wipfler氏の元で研鑽を積む。これまでにホルンを伏見浩子、近藤望、池田重一、Wolfgang Wipflerの各氏に、室内楽を宮本謙二、森下治郎の各氏に師事。Dale Clevenger氏のマスタークラスを受講。ザ・カレッジオペラハウス管弦楽団を経て2017年11月より神奈川フィルハーモニー管弦楽団首席奏者。Alexander Horn Ensemble Japanメンバー。

■京急線上大岡駅ホームからの道順

京急線(快特)利用で「品川」から28分、「横浜」から8分。

「横須賀中央」方面寄り、3階出口より、改札口を出たら左→左と進み、ショッピングセンター「ウイング上大岡」の専門店街の中を通り抜ける。吹抜けふきぬけの奥にあるエレベーターを利用して4階へ、エレベーターを4階で降りると右前方に「ひまわりの郷」の入り口が見えます。

■横浜市営地下鉄ブルーライン上大岡駅ホームからの道順

上大岡駅ホームの戸塚寄りの階段を上がり、改札を出て、左手の「出口6」方面へ、ショッピングセンター「ウイング上大岡」の地下1階レストラン街に入り右手前方のエレベーターに乗り4階へ、エレベーターを4階で降りると右前方に「ひまわりの郷」の入り口が見えます。